

# 委員会の活動

◆平成 29 年度(2017 年度)の活動状況◆

◇平成 30 年度(2018 年度)の活動方針◇

この資料は、各委員会の平成 29 年度の活動状況及び平成 30 年度の活動方針をとりまとめたものです。

平成 30 年度通常総会において、平成 29 年度事業報告及び平成 30 年度事業計画の内容を補完する資料としてご利用ください。



*Planning Consultants Association Of Japan*

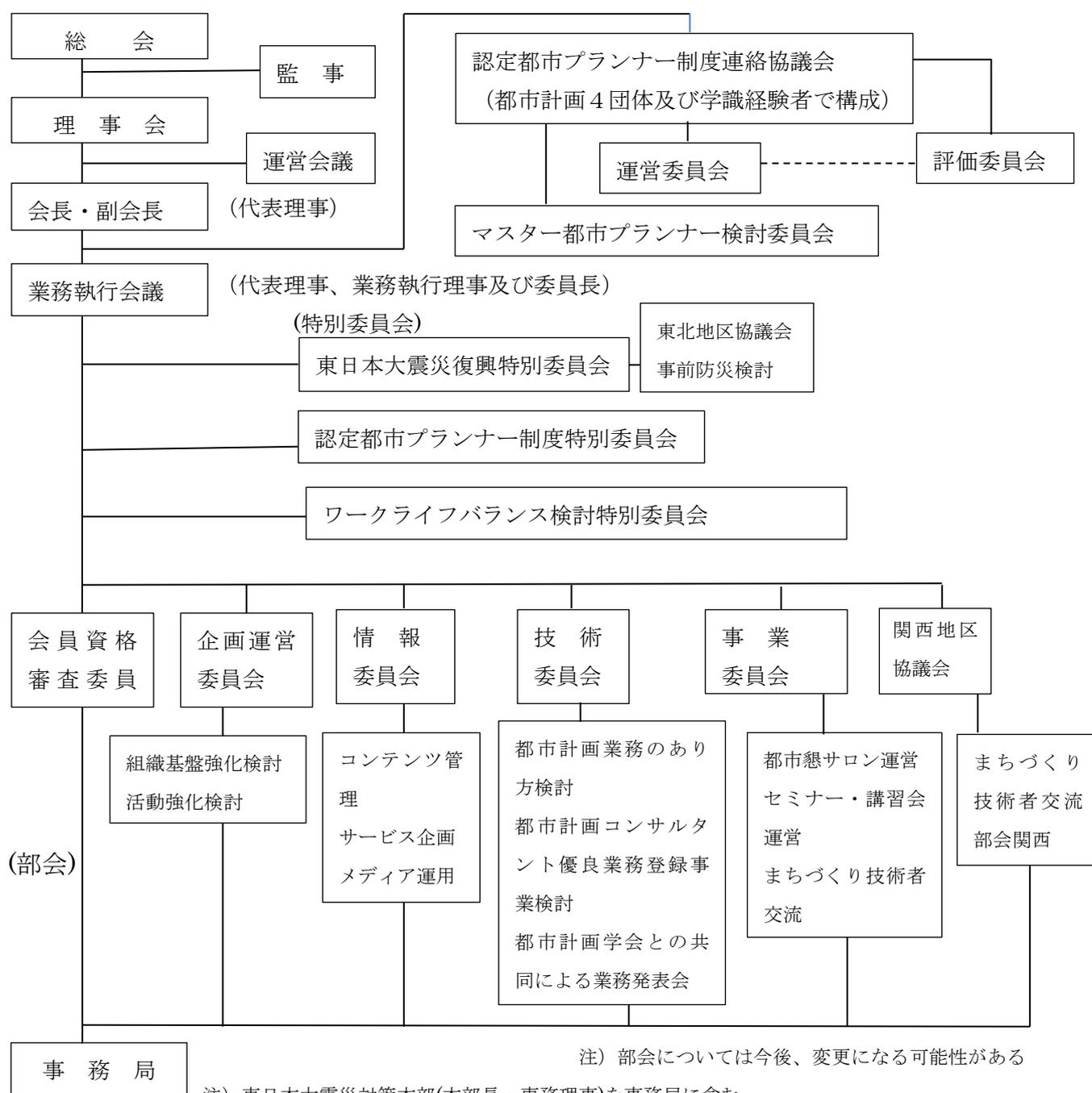
**一般社団法人 都市計画コンサルタント協会**

TEL:03-3261-6058 FAX:03-3261-5082 E-mail:info@toshicon.or.jp



## 平成 30 年度の協会の組織

一般社団法人に移行して 6 年目に当たるとともに、公益目的支出実施計画を計画どおりに達成し名実ともに独り立ちして 3 年目にあたる平成 30 年度の協会組織を、「新生都市計画コンサルタント協会のビジョン」を基に、協会活動を継続していくこととし、下図のように構成する。





# 平成 29 年度 各委員会の担当事項及び活動状況

## (常置委員会)

会員資格審査委員会

企画運営委員会

情報委員会

技術委員会

事業委員会

関西地区協議会

## (特別委員会)

東日本大震災復興特別委員会

認定都市プランナー制度特別委員会

ワークライフバランス検討特別委員会

## 平成 29 年度 会員資格審査委員会 担当事項

(委員会の担当事項)

- 会員の資格の審査に関すること
- 倫理規程の運用に関すること

## 平成 29 年度 会員資格審査特別委員会 活動状況

(委員会の活動状況)

○29年5月1日に正会員として入会審査のあった1社について会員資格審査をおこない、入会が妥当である旨会長に意見書を送った。

会員の資格審査に関すること	○入会申込後、遅滞なく審査を行い会長に報告する ・正会員1社から入会の申込みがあり、審査のうえ入会が妥当として理事会に付議した。準会員、賛助会員の入会申込はなかったため資格審査は行われなかった。
倫理規程の運用に関すること	○倫理意識の向上に資する運動のあり方について検討した

平成 29 年度企画運営委員会 担当事項

<p>(委員会の担当事項)</p> <p>○協会組織の強化及び協会の社会的役割の強化に関すること</p> <p>○「新生都市計画コンサルタント協会のビジョン」の推進に関すること</p> <p>○その他協会の諸活動の拡充・活性化に関すること</p>	
<p>(部会名)</p> <p>組織基盤強化検討部会</p>	<p>(部会の担当事項)</p> <p>○協会組織の強化に関する検討と具体的取り組みの企画・実施等</p> <p>○協会の社会的役割の強化に関する検討と具体的取り組みの企画・実施等</p> <p>○その他協会ビジョンの関連事項に関する検討と具体的取り組みの企画・実施等</p>
<p>活動強化検討部会</p>	<p>○協会の諸活動の拡充・強化に関する検討等</p> <p>○職能としての「都市計画コンサルタント」について大学・学生への情報発信等</p> <p>○その他協会ビジョンの関連事項に関する検討と具体的取り組みの企画・実施等</p>

平成 29 年度 企画運営委員会 活動状況

<p>(委員会の活動状況)</p> <p>●平成 29 年度活動として、委員会及び各部会の活動方針をもとに検討中。</p> <p>①会員のメリットの拡充及び会員の拡充に関する検討と取り組み</p> <p>②職能としての「都市計画コンサルタント」のPR・周知方策の取り組み・実施</p> <p>③プラットフォーム構築に関する検討と試行実施</p> <p>④協会における諸活動の展開その他協会ビジョンの推進・具体化に関する検討と具体的取り組み等について組織基盤強化検討部会、活動強化検討部会で引き続き検討中。</p> <p>●各部会での検討成果を踏まえ委員会を開催。</p>	
<p>(部会名)</p> <p>組織基盤強化検討部会</p>	<p>(部会の活動状況)</p> <p>●平成 29 年 4 月 10 日：H29 度第 1 回部会開催（相談窓口の企画内容等を再確認し、試行に向けた取り組みを議論）</p> <p>●平成 29 年 5 月 23 日：H29 度第 2 回部会開催（相談窓口企画内容について）</p> <p>●平成 29 年 7 月 3 日：H29 度第 3 回部会開催（「都市計画制度・都市計画実務の相談窓口」の企画について）</p> <p>●平成 29 年 7 月 5 日：企画運営委員会に「都市計画制度・都市計画実務の相談窓口」の企画を提案し了承を得る</p> <p>●平成 29 年 7 月 19 日：認定都市プランナー運営委員会に「都市計画実務の相談窓口」の企画を提案し了承を得る</p> <p>●平成 29 年 7 月 19 日：第一回認定都市プランナー情報交流会にお</p>

	<p>いて「都市計画実務の相談窓口」に関する概要説明と協力要請を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●平成 29 年 8 月 22 日：H29 度第 4 回部会開催（都市懇サロンでの Q&amp;A 対応、認定都市プランナーに付与する CPD 等）</li> <li>●平成 29 年 9 月 1 日：都市計画実務相談窓口が CPD プログラムの認定を受ける</li> </ul> <p>→相談に回答した認定都市プランナーに CPD10 単位を付与</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●平成 29 年 9 月 25 日：H29 度第 5 回部会開催（「都市計画制度・都市計画実務の相談窓口」の試行について）</li> </ul> <p>→質問の受付、認定都市プランナーへの質問展開と回答受付、回答公表等の手順を検討</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●平成 29 年 10 月 30 日：H29 度第 6 回部会開催（「都市計画実務の相談窓口」の試行について）</li> </ul> <p>→相談窓口の試行に向けた、運用マニュアルの検討</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●平成 29 年 12 月 5 日：H29 度第 7 回部会開催（「都市計画実務の相談窓口」の試行について）</li> </ul>
活動強化検討部会	<p>（部会の活動状況・内容）</p> <p>活動方針に基づいて日本大学理工学部まちづくり工学科高村教授の講座枠を活用して出前講座を 2 回開催した。</p> <p>また、出前講座の準備として部会を 6 回開催した。</p> <p>①第 1 回 出前講座：平成 29 年 12 月 18 日（月）16:40～18:10</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●都市計画コンサルタントの職能、求められる専門家像、事例を通じた具体的業務内容等を紹介。</li> </ul> <p>②第 2 回：平成 30 年 1 月 22 日（月）16:40～18:10</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●アンケートの結果紹介、Q&amp;A</li> </ul>

## 平成 29 年度 情報委員会 担当事項

<p>(委員会の担当事項)</p> <p>○都市計画及び都市計画コンサルタントに関する情報の受発信の内容、あり方に関する こと</p> <p>○協会及びその活動の情報発信の内容、発信のあり方に関すること</p>	
<p>(部会名)</p> <p>コンテンツ管理部 会</p>	<p>(部会の担当事項)</p> <p>○協会内外の情報の収集、整理のあり方の検討</p> <p>○協会内外の情報の収集、整理</p>
<p>サービス企画部会</p>	<p>○会員企業及び技術者に対する情報提供その他サービスのあり方 の検討</p> <p>○地方公共団体、大学・大学教員、民間企業、まちづくり組織等 に対する情報提供その他サービスのあり方の検討</p>
<p>メディア運用部会</p>	<p>○協会レビューの企画・編集・発行</p> <p>○都市計画、都市計画コンサルタント及び協会に関する情報の発 信</p> <p>○協会事務局と連携し HP の適切な維持更新</p>

## 平成 29 年度 情報委員会 活動状況

<p>(委員会の活動状況)</p> <p>○29年4月27日に第1回委員会を開催、活動状況を確認し、今後の方針を協議</p> <p>○以降、情報活用検討会議（三部会合同部会）において、委員会活動の進捗を確認しつ つ、活動方針を継続協議</p>	
<p>コンテンツ管理部 会</p>	<p>○協会活動の定期状況調査の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成29年6月、9月、12月、平成30年3月に、定期的な活動として協会の各委員会・部会の活動を把握し、状況を整理</li> <li>・会員（企業のスタッフ）が共有してメリットのある情報コンテンツの内容やその共有方法等について検討。</li> </ul>
<p>サービス企画部会</p>	<p>○情報活用検討会議（三部会合同部会）の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・企画部会を事務局とする情報活用検討会議を、6月、9月、12月の3回開催。「コンテンツ管理部会」定期状況調査により収集・把握した各委員会・部会等の協会活動の情報を整理し、メール、ホームページ、協会レビューを活用した情報発信方策を検討。</li> </ul> <p>○会員内外への情報発信のあり方に関する検討</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報発信におけるSNS活用の可能性について検討し、今後、</li> </ul>

	Facebook を活用して情報発信を行っていくことについて方針を整理。
メディア運用部会	<ul style="list-style-type: none"> <li>○協会レビューの作成、発行 <ul style="list-style-type: none"> <li>・協会レビューを6回発行。(2017年2号～5号、号外2回)</li> </ul> </li> <li>○facebook を活用した発信の開始 <ul style="list-style-type: none"> <li>・協会ホームページの更新と連動した発信 (what' s new)。</li> <li>・協会シンポジウム、実務発表会、都市懇サロン、見学会などの様子を発信。</li> </ul> </li> </ul>

平成 29 年度 技術委員会 担当事項

(委員会の担当事項) ○都市計画技術および都市計画業務の制度設計に関すること	
(部会名) 都市計画業務のあり方検討部会	(部会の担当事項) ○都市計画コンサルタント業務の発注のあり方の提案 ○発注ガイドラインのとりまとめと普及 ○円滑な発注のための方策の検討・提案
都市計画コンサルタント優良業務登録事業検討部会	○都市計画コンサルタント優良業務登録事業の検討
都市計画学会との共同による業務発表会部会	○都市計画学会との共同による業務発表会の実施

平成 29 年度 技術委員会 活動状況

(委員会の活動状況) 都市計画業務のあり方検討 都市計画コンサルタント優良業務登録事業の検討 都市計画学会との共同による業務発表会実施	
(部会名) 都市計画業務のあり方検討部会	(活動状況) ○平成 26 年度の都市計画業務の発注方式に関する事例調査から「参考にしてほしい事例」12 件を選定するとともに、報告資料の組立を大幅に改訂し、地方公共団体等が活用しやすい解説資料と個別カルテの二分冊として作成し、7 月に協会HPに公表した。 ○平成 27 年度分の収集事例 35 件から「参考にして欲しい事例」12 件を選出し、参考ポイント等を詳細に分析する。 ○平成 29 年度アンケート調査を実施。(締切 30 年 2 月)
都市計画コンサルタント優良業務登録事業検討部会	(活動状況) ○平成 29 年度本格実施結果 (H30. 3. 8 時点) <ul style="list-style-type: none"> <li>・参加表明自治体：98 自治体</li> <li>・登録依頼件数：53 件 (2 回の登録申請を募集)</li> <li>・HP の掲載件数：20 件</li> </ul> ○事業の本格実施に向けて、 <ol style="list-style-type: none"> <li>①参加表明自治体の開拓活動</li> </ol> <ul style="list-style-type: none"> <li>・都市計画学会委員からのお願いや、国・都の都市計画課課長説明会でPR</li> </ul> <ol style="list-style-type: none"> <li>②事業プロモーション</li> </ol>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新都市への寄稿（1回）、家協会の全国まちづくり協議会での自治体意見交換会、自治体へのダイレクトメール等</li> <li>・国土交通省都市局都市計画課と協会会員企業 45 社との意見交換会、意見のまとめ</li> </ul>
<p>都市計画学会との共同による業務発表会部会</p>	<p>（活動状況）</p> <p>○平成 29 年 9 月 28 日に、都市計画実務発表会を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発表者 12 名、参加者 86 名。</li> <li>・アンケートを行い、その結果を今後の内容に反映する。</li> <li>・終了後、懇親会を実施した。参加者 24 名。</li> </ul>

## 平成 29 年度 事業委員会 担当事項

(委員会の担当事項)	
○都市計画技術および都市計画業務に関するサービス事業に関すること	
(部会名) 都市懇サロン運営 部会	(部会の担当事項) ○都市懇サロンの企画・運営の方針決定 ○都市懇サロンを通じて会員相互の技術交流の推進
セミナー・講習会運 営部会	○技術士受験セミナー、都市計画実務者講習会、見学会等の企画・ 実施 ○講習会等の開催を通じて会員の資質及び都市計画技術の向上
まちづくり技術者 交流部会	○官民中堅・若手技術者交流会の企画・運営 ○女性技術者交流会の企画・運営 ○地域技術者交流会の企画・運営 ○テーマによる技術者交流会の企画・運営

## 平成 29 年度 事業委員会 活動状況

(委員会の活動状況)	
○7/21 に第 1 回事業委員会を開催。各部会の活動方針と活動状況の報告、専門家派遣の 検討などを行った。	
(部会名) 都市懇サロン運営 部会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 4/18 210 回 『まちの価値を高めるための新たな公共空間利活用 方策の試み』 (株)日建設計総合研究所主任研究員 西尾京介さん</li> <li>・ 5/16 211 回 『平成 29 年度都市局関係施策の概要について』 国土交通省都市局まちづくり推進課官民連携推進室長 中村健 一さん</li> <li>・ 6/20 212 回 『コミュニティデザイン：担い手の育成支援のポ イントとは』 (株)計画技術研究所代表取締役 佐谷和江さん</li> <li>・ 7/11 213 回 『多摩ニュータウンにおける団地再生』 法人多摩ニュータウン・まちづくり専門家会議理事長 戸辺文博 さん</li> <li>・ 9/26 214 回 『都市緑地法等の一部を改正する法律の概要につ いて』 国土交通省都市局公園緑地・景観課緑地環境室長 古澤達也さん</li> <li>・ 10/26 215 回 『歴史的遺産を活かしたまちづくりについて』 (株)都市環境研究所代表取締役所長 小出和郎さん</li> <li>・ 11/14 216 回 『H29 都市計画実務発表会受賞業務について』</li> </ul>

	<p>(株)国際開発コンサルタント 松下佳広さん、玉野総合コンサルタント(株)高柳澄人さん</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・12/5 217回 『プレイスメイキングによる都市空間形成～賑わいや居心地良い空間づくり～』 筑波大学准教授 渡 和由先生</li> <li>・2/9 218回 『共同建替えを柱にすえた密集市街地の再生事業～射水市放生津地区での取り組み～』 (株)まちづくり研究所 丸山豊さん</li> <li>・3/13 219回 『MINTO 機構によるまちづくり支援について』 一般財団法人民間都市開発推進機構企画部企画課長兼中心市街地活性化支援室 今泉浩一さん</li> </ul>
<p>(部会名) セミナー・講習会運営部会</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○技術士受験対策セミナー <ul style="list-style-type: none"> <li>・4月17日まで業務経歴票の添削指導を実施</li> <li>・4月20(木) 対策セミナーの実施</li> <li>・6月16日まで論文添削を実施</li> </ul> </li> <li>○実務者講習会 <ul style="list-style-type: none"> <li>・6月29日(木) 立地適正化計画を主題に実施</li> </ul> </li> <li>○シンポジウム <ul style="list-style-type: none"> <li>・6月30日(金) 都市計画基本問題小員会の中間とりまとめを踏まえ、「これからの都市計画の話しをしよう」のタイトルで実施</li> </ul> </li> </ul>
<p>(部会名) まちづくり技術者交流部会</p>	<p><b>【官民中堅・若手技術者交流会】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成29年度の協会側メンバーの募集(応募者数:9名)</li> <li>・平成29年度の協会側メンバーの顔合わせ会の開催(10/4)</li> <li>・平成29年度の交流会の開催 第1回:11/8(水)、国交省職員:4名・協会側メンバー:9名 第2回:12/5(火)、国交省職員:5名・協会側メンバー:7名 第3回:1/17(水)、国交省職員:5名・協会側メンバー:9名</li> </ul> <p><b>【女性技術者交流会】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・7/20に第8回を開催。今後の進め方を検討。</li> </ul> <p><b>【福祉のまちづくりに関する技術者交流会】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・8/3に江戸川区小岩なごみの家の見学とヒアリングを行った。</li> </ul> <p><b>【木造密集市街地検討部会】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中野区の野方1・2丁目でブロック塀の生け垣化と緊急時に敷地を通る協定を検討中。</li> </ul>

平成 29 年度 関西地区協議会担当事項

(協議会の担当事項)

- 関西地区にける協会活動の企画・運営に関すること
- 関西地区における協会の組織基盤の強化に関すること
- 関西地区におけるまちづくり技術者交流に関すること

(協議会の活動状況)

- 関西地区協議会 7月28日(金) 13:00~14:00 参加者 16名
- 関西地区講習会 7月28日(金) 14:00~17:00 参加者 52名
- 都市コン関西世話人会 6回(2017年4月、6月、8月、10月、2018年1月、3月)
- 見学会&東西交流会 12月8日(金) 見学会参加者 26名 交流会参加者 14名
- 「働き方改革についての事例報告と自由討議(第二弾)」 8月25日(金) 36名

(部会名)

まちづくり技術者  
交流部会関西(都  
市の聖地づくり研  
究会)

《これまでに実施した聖地巡礼ツアーと研究会》

- ・ 第1回(2014/12/18) 串カツの聖地・新世界
- ・ 第2回(2015/4/15) でんぼの神と占いの聖地・石切  
(東大阪、石切神社)
- ・ 研究会(2015/5/27) 都市の聖地づくり研究会
- ・ 第3回(2015/6/24) スパイスカレーの聖地・裏谷四〜北浜  
(大阪市内、カレー店)
- ・ 研究会(2015/7/15) 都市の聖地づくり研究会
- ・ 第4回(2015/8/20) 高校野球の聖地・甲子園  
(西宮市、甲子園)
- ・ 第5回(2015/9/16) だんじり祭りの聖地・岸和田  
(岸和田市、岸和田だんじり)
- ・ 第6回(2015/12/5) 焼き肉の聖地・鶴橋  
(大阪市内、鶴橋、コリアタウン)  
※第6回は東西交流会として開催
- ・ 第7回(2015/4/20) 萌えカルチャーの聖地・日本橋  
(大阪市浪速区日本橋他、メイドカフェ  
等)
- ・ 第8回(2016/7/13) 酒づくりの聖地・灘五郷  
(西宮市今津〜神戸市灘区大石、つくり酒  
屋)
- ・ 第9回(2016/9/7) その日暮らし(セーフティネット)の聖  
地・釜ヶ崎〜飛田周辺  
大阪市浪速区、あいりん地域
- ・ 第10回(2016/11/25) もんじゃ焼きの聖地・月島  
東京都中央区月島

## 平成 29 年度 東日本大震災復興特別委員会 担当事項

### (委員会の担当事項)

- 東日本大震災の復興への対応に関すること
- 大規模災害への対応に関すること

## 平成 29 年度 東日本大震災復興特別委員会 活動状況

### (委員会の活動状況)

#### ○震災復興特別委員会

- ・ 特別委員会として、4回の会合を持ち、“震災復興まちづくりにおいて都市計画コンサルタント協会や会員企業が果たした役割”の取りまとめに向けた検討を行なった。

#### ○事前防災検討部会

- ・ 事前防災検討部会では年度内3回の部会を開催し、「復興事前準備のススメ」をとりまとめ、10月に公表した。

#### ○東北地区協議会

- ・ 東日本大震災において都市計画コンサルタントが果たした役割の記録の整理に向け、コンサルタントの業務の実施状況などを整理し、とりまとめの方針について検討を行なった。
- ・ 上記研究会に向けて東北地区協議会幹事会社からヒアリング。
- ・ 東北地区協議会の継続について、7月に会員企業に対するアンケート調査を行なった。
- ・ CM業務の取組（CM業務の事例、ピュア・アットリスク・管理型それぞれのCMの特徴、コンサルタントにおけるCM業務の今後のあり方）について、平成28年度にとりまとめたレポート等の整理

## 平成 29 年度 認定都市プランナー制度特別委員会 担当事項

(委員会の担当事項)

- 認定都市プランナー制度運営委員会の活動支援に関すること
- 認定登録制度において協会としての取り組み課題に関すること

## 平成 29 年度 認定都市プランナー制度特別委員会 活動状況

(委員会の活動状況)

本委員会は都市計画学会及び都市計画家協会と共同で設置されている「認定都市プランナー制度運営委員会」の活動支援及び本制度に関わる協会独自の課題に対応する事業を行うことを目的に、平成 24 年度より設置した特別委員会を継続しているものである。

平成 29 年度は、28 年度と同様に「認定都市プランナー制度運営委員会」の活動の支援を行った。「認定都市プランナー制度運営委員会」は、第 1 期認定都市プランナーの本協会会員企業推薦、日本都市計画学会推薦、日本都市計画家協会推薦の計 16 名で構成されており、委員長は本特別委員会委員長が兼ねている。

今年度は、計 7 回の委員会を開催した。主な活動内容は次の通りである。

### ●平成 29 年度認定都市プランナー認定審査の実施に伴う各種運営活動

平成 29 年度の認定登録は、次のような結果である。

- ・認定准都市プランナーについては、書類審査に合格した 33 名が認定され、全員登録が完了した。
- ・認定都市プランナーについては、10 月 21、22、28、29 日、11 月 4 日に口頭審査を実施し、69 名が合格した。

この認定審査のため、協会事務局と連携して次のような活動を行った。

### ○認定審査の準備

- ・実施計画書の策定及び実施にあたっての進行管理
- ・昨年度の実績を踏まえて、今年度における認定審査申請書書式の修正
- ・今年度の受験者の数を予知するために会員企業に対する予備調査を実施
- ・口頭審査会場の決定、仮予約
- ・平成 29 年度認定審査実施要項の公表 (5 月 1 日)
- ・口頭審査 審査官候補者に対する日程伺い

### ○認定審査活動

- ・平成 29 年度受験申請書の書類チェック
- ・書類審査結果通知書の発行
- ・受験票の発行、口頭審査日程、審査官組合せの設定と通知
- ・口頭審査当日の運営管理
- ・口頭審査の結果通知と登録作業

### ●更新登録に関する詳細検討

### ●公開用認定都市プランナーデータベース (登録簿) の作成、管理

### ●認定都市プランナー制度の PR 活動

- 「認定都市プランナー評価委員会」及び「認定都市プランナー制度連絡協議会」の開催支援
- 国の技術者登録に向けての制度見直しの検討

一方、「認定都市プランナー制度特別委員会」としては、次のような活動を行った。

- 認定都市プランナー情報交流会の企画運営

認定都市プランナー同士の情報交換、交流のための「第1回認定都市プランナー情報交流会」を7月21日に開催し、CPD制度とejobについてのガイダンスを行った。参加人員は約70名。

- 制度の周知を図るための他協会（建コン、コーディ協等）への広報活動
- 認定都市プランナーに対する4団体の統合した情報提供システムの検討、

## 平成 29 年度 ワークライフバランス検討特別委員会 担当事項

(委員会の担当事項)

- 都市計画コンサルタント業務の就労環境の改善に関し、業界として自ら取り組むべきことの検討
- 都市計画コンサルタント業務の就労環境の改善に関し、発注者に協力を要請すべきことの検討
- 都市計画コンサルタント業務の魅力向上に関することの検討

## 平成 29 年度 ワークライフバランス検討特別委員会 活動状況

(委員会の活動状況)

- 平成 29 年 8 月 25 日（金）大阪市関西大学梅田キャンパスにおいて、関西地区協議会が開催した「働き方改革に関するシンポジウム」において、特別委員会の検討内容及び取り組み事例の報告を行なう。
- 平成 29 年 10 月 5 日に協会会議室において「ワークライフバランスの取り組みに関する座談会」を開催する。
- 特別委員会において、都市計画コンサルタント業界におけるワークライフバランス推進のための提言をとりまとめた。

## 平成 30 年度 各委員会の担当事項及び活動方針

### (常置委員会)

会員資格審査委員会

企画運営委員会

情報委員会

技術委員会

事業委員会

関西地区協議会

### (特別委員会)

東日本大震災復興特別委員会

認定都市プランナー制度特別委員会

ワークライフバランス検討特別委員会

## 平成 30 年度 会員資格審査委員会 担当事項

委員会の担当事項) ○会員の資格の審査に関すること ○倫理規程の運用に関すること
--

## 平成 30 年度 会員資格審査特別委員会 活動方針

(委員会の活動方針) ○正会員、準会員、賛助会員の入会の資格審査を行う ○倫理規程及び倫理規則の運用及び周知に関する検討を行う	
会員の資格審査に関すること	○入会申込後、遅滞なく審査を行い会長に報告、理事会に付議する
倫理規程の運用に関すること	○倫理意識の向上に資するための施策の検討及び実施 ・会員に対して倫理規程及び倫理規則の周知に努める ・会員の倫理意識の向上に資する運動について検討を行う

## 平成 30 年度企画運営委員会 担当事項

<p>(委員会の担当事項)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○協会組織の強化及び協会の社会的役割の強化に関すること</li> <li>○「新生都市計画コンサルタント協会のビジョン」の推進に関すること</li> <li>○その他協会の諸活動の拡充・活性化に関すること</li> </ul>	
<p>(部会名)</p> <p>組織基盤強化検討部会</p>	<p>(部会の担当事項)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○協会組織の強化に関する検討と具体的取り組みの企画・実施等</li> <li>○協会の社会的役割の強化に関する検討と具体的取り組みの企画・実施等</li> <li>○その他協会ビジョンの関連事項に関する検討と具体的取り組みの企画・実施等</li> </ul>
<p>活動強化検討部会</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○協会の諸活動の拡充・強化に関する検討等</li> <li>○職能としての「都市計画コンサルタント」について大学・学生への情報発信等</li> <li>○その他協会ビジョンの関連事項に関する検討と具体的取り組みの企画・実施等</li> </ul>

## 平成 30 年度 企画運営委員会 活動方針

<p>(委員会の活動方針)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○会員のメリットの拡充及び会員の拡充に関する検討と具体的取り組み</li> <li>○職能としての「都市計画コンサルタント」のPR・周知方策の取り組み・実施</li> <li>○プラットフォーム構築に関する検討と試行実施</li> <li>○協会における諸活動の展開その他協会ビジョンの推進・具体化に関する検討と具体的取り組み</li> </ul>	
<p>(部会名)</p> <p>組織基盤強化検討部会</p>	<p>(部会の活動方針)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○プラットフォームの具体化メニューの実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>・都市計画関連分野の業界・企業と意見交換会の開催等による賛助会員の拡大</li> </ul> </li> <li>○会員のメリット拡充及び会員拡大方策の検討と具体的取り組み <ul style="list-style-type: none"> <li>・都市計画相談窓口の開設（試行）</li> <li>・会員相互の交流、連携の機会、場の拡充</li> </ul> </li> <li>○地方会員の活動・業務支援策に関する検討と試行実施</li> <li>○都市計画コンサルタントの社会的地位向上、職能の周知</li> <li>○都市計画及びコンサルタント業務を通じた社会貢献方策に関する検討と試行実施</li> </ul>
<p>活動強化検討部会</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○業界に向けた協会及び会員企業のPR <ul style="list-style-type: none"> <li>・クライアント（自治体・民間等）への周知、周辺分野との連携について検討（当協会の他の委員会と共同）</li> </ul> </li> <li>○協会における諸活動の拡充・活性化に関する検討と取り組み <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域社会向けPRの一環として、学校教育やまちづくり出前講座</li> </ul> </li> </ul>

	<p>によるまちづくりへの関心喚起</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 出前講座資料のブラッシュアップ</li></ul> <p>○ 学術組織との連携による技術向上、担い手育成</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 既存資料（協会ビジョン等）を活用したPR活動</li><li>・ 出前講座対象大学を広げるとともに、講座受講者をインターンシップや企業訪問などでフォローアップし、理解と関心の深度化を図るようなプログラムを検討する</li></ul> <p>○ その他、協会ビジョンの展開に関する検討と取り組み</p>
--	---

## 平成 30 年度 情報委員会の担当事項

<p>(委員会の担当事項)</p> <p>○都市計画及び都市計画コンサルタントに関する情報の受発信の内容、あり方に関する こと</p> <p>○協会及びその活動の情報発信の内容、発信のあり方に関すること</p>	
<p>(部会名)</p> <p>コンテンツ管理部 会</p>	<p>(部会の担当事項)</p> <p>○協会内外の情報の収集、整理のあり方の検討</p> <p>○協会内外の情報の収集、整理</p>
<p>サービス企画部会</p>	<p>○会員企業及び技術者に対する情報提供その他サービスのあり方 の検討</p> <p>○地方公共団体、大学・大学教員、民間企業、まちづくり組織等 に対する情報提供その他サービスのあり方の検討</p>
<p>メディア運用部会</p>	<p>○協会レビューの企画・編集・発行</p> <p>○都市計画、都市計画コンサルタント及び協会に関する情報の発信</p> <p>○協会事務局と連携しHPの適切な維持更新</p>

## 平成 30 年度 情報委員会 活動方針

<p>(委員会の活動方針)</p> <p>○都市計画、都市計画コンサルタントおよび協会の役割を社会及び関係機関に発信</p> <p>○各委員会、部会と連携し協会活動を社会および関係機関に発信</p> <p>○各委員会、部会を中心とした協会活動の情報を会員に活用してもらえるよう情報共有、 発信を促進</p>	
<p>コンテンツ管理部 会</p>	<p>○協会の各委員会、部会活動情報の収集と整理</p> <p>○協会活動のトピック等に関する他部会への情報提供</p> <p>○会員企業が共有、活用できる情報コンテンツのあり方を検討</p>
<p>サービス企画部会</p>	<p>○会員内外に対する協会としての情報発信ニーズの把握</p> <p>○協会に求める会員ニーズの把握等について検討</p> <p>○情報発信ニーズに即したサービスのあり方の検討</p> <p>○協会活動や会員内情報共有等に関する効果的な仕組等の検討</p>
<p>メディア運用部会</p>	<p>○協会レビューの企画と着実な発行</p> <p>○協会レビューを活用した協会活動の効果的な発信</p> <p>○メールを活用した効果的な情報発信の方策と発信内容の検討</p> <p>○SNS を活用した新たな情報発信の活性化検討</p> <p>○協会内の委員会、部会等の活動報告の着実なHPへのアップ支援</p>

## 平成 30 年度 技術委員会 担当事項

(委員会の担当事項) ○都市計画技術および都市計画業務の制度設計に関すること	
(部会名) 都市計画業務のあり方検討部会	(部会の担当事項) ○都市計画コンサルタント業務の発注のあり方の提案 ○発注ガイドラインのとりまとめと普及 ○円滑な発注のための方策の検討・提案
都市計画コンサルタント優良業務登録事業検討部会	○都市計画コンサルタント優良業務登録事業の本格実施の運営支援 ・参加表明自治体の開拓活動 ・事業プロモーション ・本格実施に向けた準備
都市計画学会との共同による業務発表会部会	○都市計画学会との共同による業務発表会の実施 ○都市計画学会との合同委員会を設け、実施内容を決定する。

## 平成 30 年度 技術委員会 活動方針

(委員会の活動方針) 都市計画業務のあり方検討 都市計画コンサルタント優良業務登録事業検討 都市計画学会との共同による業務発表会 をそれぞれの部会において実施する。	
(部会名) 都市計画業務のあり方検討部会	(部会の活動方針) ○平成 27 年度都市計画業務の発注方式に関する事例調査から選定した「参考にして欲しい事例(15 件)」の解説資料と事例カルテを作成してHPに公表する。また、今後の報告会開催や地方公共団体等への適切な情報発信等についても検討する。 ○平成 28 年度アンケート調査で収集した 32 事例から「参考にして欲しい事例」を選定し、参考ポイント等を詳細に分析する。 ○平成 29 年度アンケート調査結果を一次集計し、HPに公表する。
都市計画コンサルタント優良業務登録事業検討部会	○都市計画コンサルタント優良業務登録事業 (ejob) の本格実施 2 年目 ○運営委員会・事務局会議の運営支援 (協力自治体の拡大、登録申請の手続き支援、PR 活動等) ○実施結果を踏まえ、協会からのあり方・要望等を検討
都市計画学会との共同による業務発表会部会	○平成 30 年度の発表会を実施する。 公益社団法人 日本都市計画学会と一般社団法人 都市計画コンサルタント協会が共同して、都市計画に関する実務に係る発表会 (以下、「発表会」という) を行うとともに、相互の交流を図る

- |  |  |
|--|--|
|  | <ul style="list-style-type: none"><li>● 開催時期：平成 30 年 9 月末</li><li>● 開催規模：参加者数 80 名程度</li><li>● 開催場所：NSRI ホール（予定）</li></ul> <p>主催者：（公社）日本都市計画学会、（一社）都市計画コンサルタント協会（共催）</p> <p>○平成 29 年度の実施内容等を検証し、次年度の実施方法を検討。</p> |
|--|--|

## 平成 30 年度 事業委員会 担当事項

(委員会の担当事項) ○都市計画技術および都市計画業務に関するサービス事業に関すること	
(部会名) 都市懇サロン運営部会	(部会の担当事項) ○都市懇サロンの企画・運営の方針決定 ○都市懇サロンを通じて会員相互の技術交流の推進
セミナー・講習会運営部会	○技術士受験セミナー、都市計画実務者講習会、講習会、見学会等の企画・実施 ○講習会等の開催を通じて会員の資質及び都市計画技術の向上
まちづくり技術者交流部会	○官民中堅・若手技術者交流会の企画・運営 ○女性技術者交流会の企画・運営 ○福祉のまちづくりに関する技術者交流会の開催 ○地域技術者交流会の企画・運営 ○テーマによる技術者交流会の企画・運営

## 平成 30 年度 事業委員会 活動方針

(委員会の活動方針) ○総会終了後、第一回事業委員会開催、その後、適宜事業委員会・合同部会を開催し、懸案事項・課題等について協議 ○協会会員を講師とする派遣事業の試行を行う。 ○その他、以下を継続的に検討する <ul style="list-style-type: none"> <li>・協会ビジョンのフォローアップ事業の実施</li> <li>・多様な分野との連携強化</li> <li>・各種事業の PR 方法の確認と改善</li> </ul>	
都市懇サロン運営部会	・毎月開催（8、1月を除く）。 ・業務体験の技術報告を中心としたテーマ・話題提供者（実務型）と、有識者等のまちづくり、都市計画に関連する幅広いテーマ・話題提供者（従来型）を交互に開催。
セミナー・講習会運営部会	・技術士受験セミナーの開催。 ・技術士試験添削指導・模擬面接指導の実施。 ・実務者講習会の開催。 ・見学会の開催。東京地区と関西地区交互に開催することになっており平成 30 年度は東京地区で開催予定。 ・講習会の開催。 ・若手技術者のスキルアップを目的とした「ファシリテーター養成

	講座」の実施。
まちづくり技術者 交流部会	<ul style="list-style-type: none"><li>・官民中堅・若手技術者交流会の開催。</li><li>・女性技術者交流会の開催。</li><li>・福祉のまちづくりに関する技術者交流会の開催。</li><li>・木造密集市街地検討部会の開催。</li></ul>

## 平成 30 年度 関西地区協議会 担当事項

### (委員会の担当事項)

- 関西地区における協会活動の企画・運営に関すること
- 関西地区における協会の組織基盤の強化に関すること
- 関西地区におけるまちづくり技術者交流に関すること

### (委員会の活動方針)

7月下旬に関西地区協議会を開催、世話人会を概ね2ヶ月に1回開催

○関西地区における講習会の企画・運営(7月に開催)

○見学会・交流会の企画・運営

○まちづくり技術者交流関西部会として「都市の聖地づくり」をテーマに実施した研究活動の成果のとりまとめ

○関西地区における会員会社の共通する経営課題に係わる情報交換(人材の確保と養成、女性技術者の働きやすい就労環境の改善など)

○日本都市計画学会との連携による交流会等の実施(11月に開催)

まちづくり技術者  
交流部会関西(都  
市の聖地づくり研  
究会)

○「都市の聖地づくり」をテーマに実施した研究活動の成果のとりまとめ

平成 30 年度 東日本大震災復興特別委員会 担当事項

<p>(委員会の担当事項)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○東日本大震災の復興に関すること</li> <li>○大規模災害への対応に関すること</li> </ul>
--

<p>(委員会の活動方針)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○発災後から 7 年を経過し“震災復興まちづくりにおいて協会や会員企業が果たした役割”のとりまとめ及び広報活動</li> <li>○昨年公表した“復興事前準備のススメ”の広報活動</li> <li>○東北地区協議会における交流促進</li> </ul>	
<p>(部会・協議会名) 事前防災検討部会</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○5 月に国で公表予定の「復興まちづくりのための事前準備ガイドライン」を踏まえ、必要に応じ「復興事前準備のススメ」(昨年 10 月公表)を改訂するとともに、会員企業への周知と、公共団体等への広報活動を行う。</li> </ul>
<p>東北地区協議会</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「震災復興まちづくりにおいて協会や会員企業が果たした役割」について会員企業の執筆論文の募集や編集</li> <li>○東北地区協議会への参加の啓発</li> </ul>

## 平成 30 年度 認定都市プランナー制度特別委員会 担当事項

### (委員会の担当事項)

- 認定都市プランナー制度運営委員会の活動支援に関すること
- 認定登録制度において協会としての取り組み課題に関すること

### (委員会の活動方針)

- 平成 30 年度認定都市プランナー認定審査の実施支援に関すること

平成 29 年度と同様に、認定審査の運営を担う「認定都市プランナー制度運営委員会」の活動支援を行う（本委員会メンバー12名のうち7名が制度運営委員会の委員を兼ねていることから、これを通じて活動支援を行う）。

特に、30年度は国の技術者登録が可能になるような制度の見直しについて、本年秋を目途に関係機関との調整を行いつつ進める。

また、第1期認定都市プランナーの更新登録の受付開始が2019年10月であることから、更新登録手続き方法の詳細について、説明会の開催などの周知活動を行う。

- 認定都市プランナー制度において協会としての取り組み課題に関すること

- ・認定都市プランナー情報交流会の企画運営
- ・認定都市プランナーに対する各種情報提供
- ・CPD 制度が本制度の更新条件の一つであることから、本制度の運用を考慮した CPD 制度の活用と強化策について、日本都市計画学会と連携しつつ検討する。

## 平成 30 年度 ワークライフバランス検討特別委員会 担当事項

(委員会の担当事項)

- 都市計画コンサルタント業務の就労環境の改善に関し、業界として自ら取り組むべきことの検討
- 都市計画コンサルタント業務の就労環境の改善に関し、発注者に協力を要請すべきことの検討
- 都市計画コンサルタント業務の魅力向上に関することの検討

## 平成 30 年度 ワークライフバランス検討特別委員会 活動方針

(委員会の活動方針)

- 平成 29 年度にとりまとめたワークライフバランスに関する提言を会員会社への周知を図るとともに、必要に応じて意見交換、説明会等を開催する。
- 地方公共団体等業務を発注する機関の理解を得るために、機会をとらえて提言の内容の説明等を行なう。
- とりまとめた提言内容の実践的推進方策等について意見交換等をもとに検討（フォロー）を行なう。

### その他協会の活動について

- 平成 25 年に策定した協会ビジョンで当面行うこととされてきた事業等についてのレビュー等を行い、今後の都市計画のあり方を踏まえた都市計画コンサルタント協会の方向性について検討を行う。
- 2019 年度に都市計画法制定 100 年を迎えることから、これを記念する事業について検討を行う。